



— 5 cm

28 species of *Porphyra* from Japan ©2007 Japanese Society of Phycology

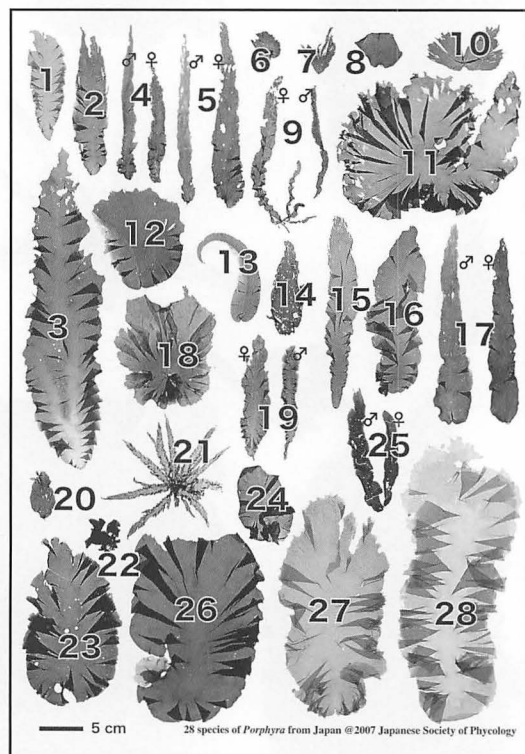
## 日本のアマノリ属

紅藻アマノリ属は、乾海苔の原料となる水産上重要なグループである。世界中に分布する。日本からは28種が報告されており、コスジノリは絶滅種、アサクサノリなど5種が絶滅危惧種とされている。アマノリ属は、体の構造と細胞中の葉緑体の数で、ヒトエアマノリ亜属（日本産22種：写真1-22）、フタツボシアマノリ亜属（3種：写真23-25）、フタエアマノリ亜属（3種：写真26-28）に分けられる。ヒトエアマノリ亜属は日本全国に生育するのに対し、フタツボシアマノリ亜属

は東北から北海道に、フタエアマノリ亜属は北海道のみに生育する。アマノリ属は葉状の単純な外形をしており、一般に種の同定は難しいとされる。そのため、近年ではDNAによる種判別等が試みられるようになってきた。その結果、形態的にアマノリ属に当てはまるにも関わらず、目のレベルで異なるとされる種や、多くの隠蔽種の存在が示唆されるなど、その分類は変わりつつある。

（千葉県立中央博物館分館海の博物館 菊地則雄）

1. アサクサノリ *Porphyra tenera* Kjellman (長崎県平戸市産)
2. スサビノリ *P. yezoensis* Ueda (千葉県銚子市産)
3. カイガラアマノリ *P. tenuipedalis* Miura (千葉県三番瀬産)
4. オニアマノリ *P. dentata* Kjellman (神奈川県藤沢市産)
5. ウップレイノリ *P. pseudolinearis* Ueda (千葉県銚子市産)
6. ベンテンアマノリ *P. ishigecola* Miura (千葉県勝浦市産)
7. ヤブレアマノリ *P. lacerata* Miura (千葉県南房総市産)
8. マルバアマノリ *P. suborbiculata* Kjellman (千葉県銚子市産)
9. コスジノリ *P. angusta* Okamura et Ueda (神奈川県横浜市産, 東京海洋大学所蔵)
10. マルバアサクサノリ *P. kuniedae* Kurogi (岩手県山田町産)
11. イチマツノリ *P. seriata* Kjellman (熊本県上天草市産)
12. ソメワケアマノリ *P. katadae* Miura (三重県伊勢市産)
13. チシマクロノリ *P. kurogii* Lindstrom (北海道斜里町産)
14. アナアマノリ *P. ochotensis* Nagai (北海道根室市産, 北海道大学理学研究科所蔵)
15. ウタスツノリ *P. kinositae* (Yamada et Tanaka) Fukuhara (北海道寿都町産)
16. カヤベノリ *P. moriensis* Ohmi (北海道森町産, 北海道大学理学研究科所蔵)
17. エリモアマノリ *P. irregularis* Fukuhara (北海道えりも町産)
18. アツバアマノリ *P. crassa* Ueda (北海道知床岬産, 北海道大学理学研究科所蔵)
19. ムロネアマノリ *P. akasakae* Miura (宮城県気仙沼市産, 東京海洋大学所蔵)
20. クロノリ *P. okamurae* Ueda (秋田県八峰町産)
21. タネガシマアマノリ *P. tanegashimensis* Shinmura (鹿児島県西之表市産, 北海道大学理学研究科所蔵)
22. ツクシアマノリ *P. yamadae* Yoshida (長崎県小値賀町産, 北海道大学理学研究科所蔵)
23. オオノノリ *P. onoi* Ueda (北海道森町産)
24. マクレアマノリ *P. pseudocrassa* Yamada et Mikami (北海道えりも町産)
25. スナゴアマノリ *P. punctata* Yamada et Mikami (北海道えりも町産, 北海道大学理学研究科所蔵)
26. フイリタサ *P. variegata* (Kjellman) Kjellman (北海道森町産)
27. ベニタサ *P. amplissima* (Kjellman) Setchell et Hus (北海道日高油駒産)
28. キイロタサ *P. occidentalis* Setchell et Hus (北海道根室市産)



（機関名のない標本は千葉県立中央博物館分館海の博物館所蔵）